

鑄鉄用 Fe-Ni系 TIG 溶接棒

G N - 3 1 1 T

■ 標 色 黄

■ 用 途

硬質Crメッキ性を要求する各種鑄鉄の溶接。鑄鉄金型の肉盛溶接、硬化肉盛の下盛溶接。各種鑄鉄の補修および接合溶接。

■ 特 性

1. GN-311Tは化学成分60%Fe-40%Niの鑄鉄溶接用のTIG溶接棒です。
2. Niを40%以下に抑えることにより、溶接後のメッキ性を向上させた成分となっています。
3. 溶着金属は低Niの為、一般的なFe-Ni系と比べ、硬さを要求される鑄鉄の肉盛溶接に適し、また硬質Crメッキなどの表面処理も容易にできます。
4. 溶着金属の耐割れ性および機械的性質は良好です。

■ 作業要領

1. 一般に予熱、後熱は必要としませんが、母材の種類、形状および寸法などによっては100~200°Cの予熱を行うと良好な溶接部が得られます。
2. 母材と溶着金属の融合部の割れを防止する為に、低電流を使用して、1層目の溶け込みを少なくしてください。

■ 溶接棒の化学成分(%)

C	Si	Mn	Ni	Nb+Ta	Fe
≤0.10	≤0.70	2.60~ 3.00	39.00~ 40.00	1.40~ 1.70	残

■ 溶着金属の溶接のままの硬さ一例

HV	HRC	HS
240~270	20~25	34~38

■ 製造寸法

線径 mm	長さ mm	最少数量 Kg
1.6 2.0 2.6 3.2	1,000	5

被覆アーク溶接棒相当品 :GN-311
ガスシールドアーク溶接ワイヤ相当品 :GN-311S